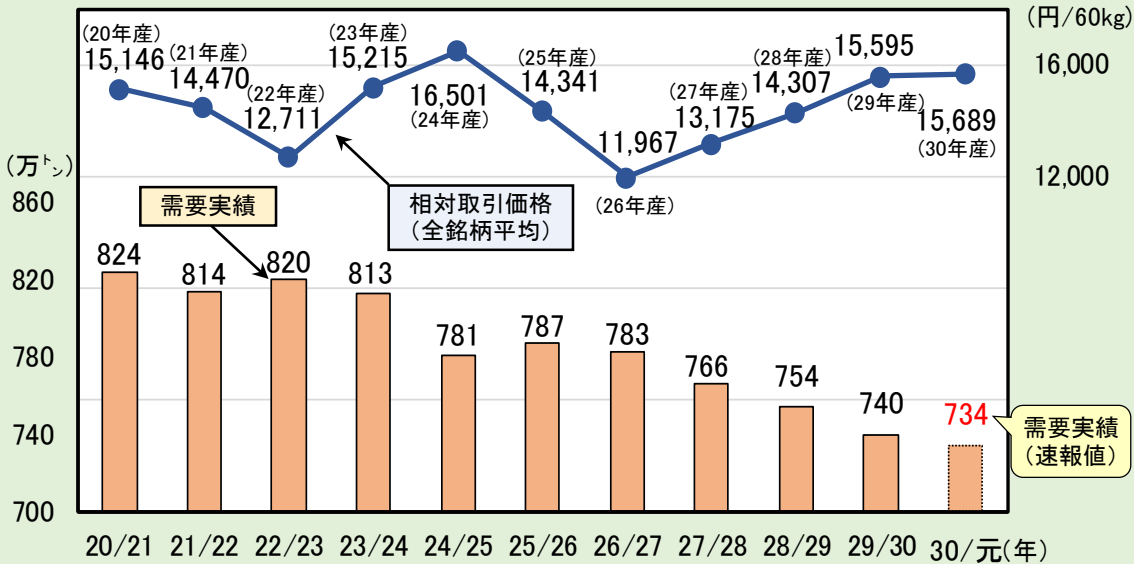


最近の需要動向

【最近における米の需要と価格の動向】



【30/元年の需要動向】

- 30/元年の需要実績は、前年（740万トン）から約6万トン減少し、734万トン（速報値）となった。
- 令和元年6月末民間在庫量は、前年から約1万トン減少し、189万トン（速報値）となった。

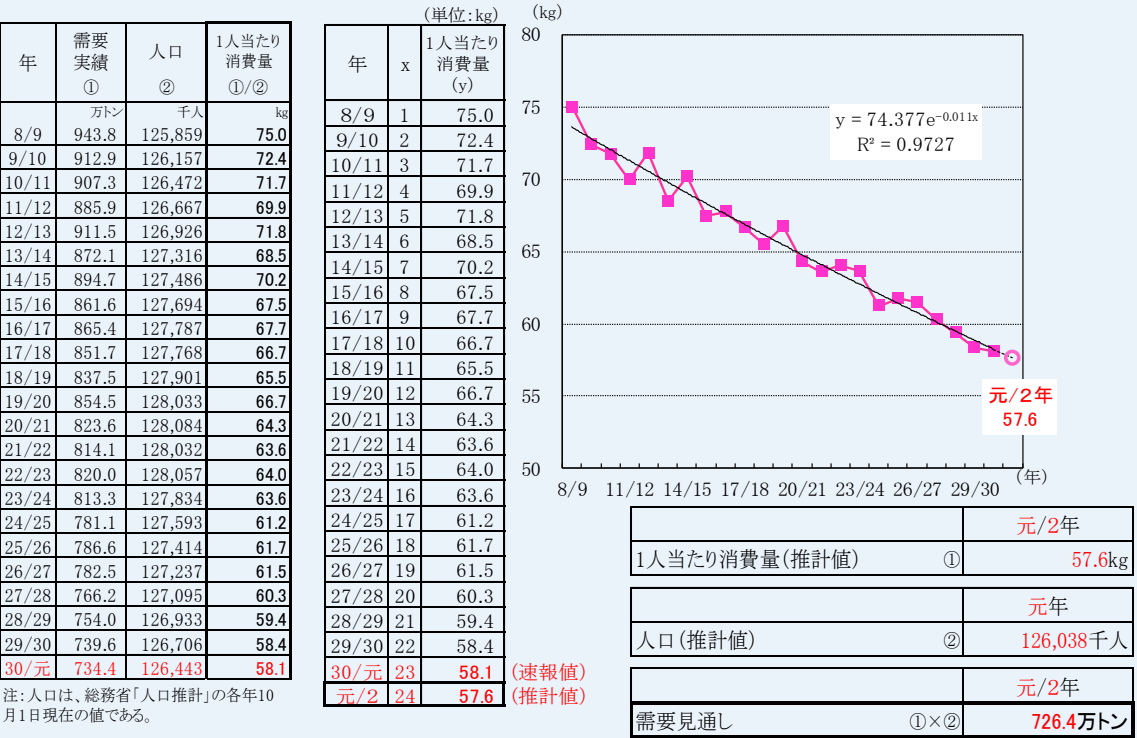
＜民間流通における6月末在庫の推移＞

	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年 (速報値)
民間在庫	213	175	182	184	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189

今後の見通し等

【元/2年主食用米等需要見通し】

- ・ 直近の30/元年の需要実績を用いて、元/2年の需要見通しを、昨年11月の基本指針において採用した手法（1人当たり消費量（推計値）に人口（推計値）を乗じる手法）により算出すると、726万トンとなる。



【元/2年主食用米等需給見通し】

		(単位:万トン)
令和元年6月末民間在庫量	A	189
令和元年産主食用米等生産量	B	718～726
令和元年/2年主食用米等供給量計	C=A+B	907～915
令和元年/2年主食用米等需要量	D	726
令和2年6月末民間在庫量	E=C-D	180～188

注 1：令和元年産主食用米等生産量は、作柄等により上下する。
2：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない。

【元/2年の備蓄運営】

		(単位:万トン)
令和元年6月末備蓄量	A	91
令和元年産米買入予定数量	B	21
令和元/2年非主食用販売量	C	13～21
令和2年6月末備蓄量	D=A+B-C	91～99

注：今後の政府備蓄米入札の結果等により、買入数量及び非主食用販売量は変動する場合がある（政府備蓄米入札の第10回（7/17実施）までの落札合計数量は約19万トン）。